

令和5年度理科《第3学年》年間指導計画

理科 教科の目標

自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに、自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

理科 第3学年の目標

- (1) エネルギーに関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身近な物理現象、電流とその利用、運動とエネルギーなどについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 物質に関する事物・現象についての観察、実験などを行い、身の回りの物質、化学変化と原子・分子、化学変化とイオンなどについて理解するとともに、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を育てる。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (3) 生物とそれを取り巻く自然の事物・現象についての観察、実験などを行い、生物の分類、動植物の生活と生物の変遷、生物の変遷と進化、生物の生活と種類、生命の連続性などについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (4) 地学的な事物・現象についての観察、実験などを行い、大地の成り立ちと変化、気象とその変化、地球と宇宙などについて理解するとともに、科学技術の発展と人間生活との関わりについて認識を深めるようにする。また、それらを科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。

★ 口知は、自然現象についての知識・技能 口思は、科学的な思考・判断・表現、 態は、自然現象へ主体的に取り組む態度、

月	単元名	指導目標	指導内容	評価規準	評価資料	
(山本) 4	ガイダンス	理科学習について意欲を高める	理科学習の意味・意義、理科室使用のルール確認	態	意欲的に取り組もうとする。	
5	単元2 生命のつながり (23時間)	生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化のこを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。また、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物のつながりについての特徴や規則性を見いだして表現する。さらに、生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。	1章 生物の成長とふえ方 [10] 2章 遺伝の規則性と遺伝子 [5] 3章 生物の種類の多様性と進化 [4] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問題/ [1]	知 思 態	生命の連続性に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子、生物の種類の多様性と進化を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 生命の連続性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方、遺伝現象、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。 生命の連続性に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
7	単元3 自然界のつながり (11時間)	身近な自然環境を調べる観察、実験などを行い、科学的に考察して、自然界のつり合いについて理解する。 自然界のつり合いに関する事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養うとともに、自然を総合的に見るようになる。	1章 生物どうしのつながり [5] 2章 自然界を循環する物質 [3] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問題/ [1]	知 思 態	日常生活や社会と関連付けながら、生物と環境との関係について理解するとともに、微生物の働きなどを調べる観察、実験などに関する技能を身に付けている。 身近な自然界のつながりを調べる観察、実験などを行い、自然環境について、科学的に考察して判断している。 自然と人間に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
10	単元4 化学変化とイオン (26時間)	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン及び化学変化と電池のこを理解するとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付ける。 化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現する。また、探究の過程を振り返	1章 水溶液とイオン [8] 2章 化学変化と電池 [7] 3章 酸・アルカリとイオン [7] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問題/ [1]	知 思 態	化学変化をイオンのモデルと関連付けながら、水溶液とイオン、化学変化と電池を理解しているとともに、それらの観察、実験などに関する技能を身に付けている。 化学変化について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連付けてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見いだして表現している。また、探究の過程を振り返っている。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
11						

12		る。 化学変化とイオンに関する事 物・現象に進んで関わり、科学的 に探究しようとする態度を養う とともに、自然を総合的に見るこ とができるようになる。		化学変化とイオンに関する事 物・現象に進んで関わり、見通しを もったり振り返ったりするなど、科 学的に探究しようとしている。	
1	単元6 地球の明るい 未来のために <21時間>	日常生活や社会と関連付けな がら、生物と環境、エネルギーと 物質及び自然環境の保全と科学 技術の利用の在り方のことを理 解するとともに、それらの観察、 実験などに関する技能、自然環境 を調べる観察、実験などに関する 技能を身に付ける。 身近な自然環境や地域の自然 災害などを調べる観察、実験など を行い、自然環境の保全と科学技 術の利用の在り方について、科学 的に考察して判断する。また、日 常生活や社会で使われているエ ネルギーや物質について、見通し をもって観察、実験などを行い、 その結果を分析して解釈すると ともに、自然環境の保全と科学技 術の利用の在り方について、科学 的に考察して判断する。 自然と人間、科学技術と人間に 関する事物・現象に進んで関わ り、科学的に探究しようとする態 度と、生命を尊重し、自然環境の 保全に寄与する態度を養うとと もに、自然を総合的に見るこ とができるようになる。	1章 自然環境と人間 [6] 2章 科学技術と人間 [10] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問 題/ [1]	日常生活や社会と関連付けな がら、生物と環境、エネルギーと 物質、自然環境の保全、脱炭素社会の実現 と科学技術の利用を理解してい るとともに、それらの観察、実験など に関する技能を身に付けている。 身近な自然環境や地域の自然災 害などを調べる観察、実験などを行 い、自然環境の保全と科学技術の利 用の在り方について、科学的に考察 して判断している。 日常生活や社会で使われている エネルギーや物質について、見通し をもって観察、実験などを行い、そ の結果を分析して解釈するとと もに、自然環境の保全と科学技術の利 用の在り方について、科学的に考察 して判断している。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
2				自然と人間に関する事物・現象、 科学技術と人間に関する事物・現象 に進んで関わり、見通しをもったり 振り返ったりするなど、科学的に探 究しようとしている。	
3					
4	(佐々木)	単元1 運動とエネル ギー <32時間>	1章 力の合成と分解[4] 2章 水中の物体に加わる 力 [3] 3章 物体の運動[9] 4章 仕事とエネルギー [12] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問 題/ [1]	物体の運動とエネルギーを日常生 活や社会と関連付けながら、力のつ り合いと合成・分解、運動の規則性、 力学的エネルギー、エネルギーを理 解しているとともに、それらの観 察、実験などに関する技能を身に付 けている。 運動とエネルギーについて、見通し をもって観察、実験などを行い、そ の結果を分析して解釈し、力のつ り合い、合成や分解、物体の運動、力 学的エネルギー、エネルギーの規則 性や関係性を見いだして表現して いる。また、探究の過程を振り返っ ている。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
5				運動とエネルギーに関する事物・現 象に進んで関わり、見通しをもた り、振り返ったりするなど、科学的 に探究しようとしている。	
6					
7					
9					
10					
11	単元5 地球と宇宙 <26時間>	身近な天体とその運動に関す る特徴に着目しながら、天体の動 きと地球の自転・公転や太陽系と 恒星のことを理解するとともに、 それらの観察、実験などに関する 技能を身に付ける。 地球と宇宙について、天体の観 察、実験などを行い、その結果や 資料を分析して解釈し、天体の運 動と見え方についての特徴や規 則性を見いだして表現する。ま た、探究の過程を振り返る。 地球と宇宙に関する事物・現象 に進んで関わり、科学的に探究し ようとする態度と、生命を尊重 し、自然環境の保全に寄与する態 度を養うとともに、自然を総合的 に見ることができるようになる。	1章 天体の動き [7] 2章 月の惑星と運動 [8] 3章 宇宙の中の地球 [7] 探究活動 [2] まとめ/ 単元末・読解力問 題/ [1]	身近な天体とその運動に関する 特徴に着目しながら、天体の動きと 地球の自転・公転、太陽系と恒星を 理解しているとともに、それらの観 察、実験などに関する技能を身に付 けている。 地球と宇宙について、天体の観 察、実験などを行い、その結果や資 料を分析して解釈し、天体の運動と 見え方についての特徴や規則性 を見いだして表現している。また、探 究の過程を振り返っている。 地球と宇宙に関する事物・現象に 進んで関わり、見通しをもったり振 り返ったりするなど、科学的に探究 しようとしている。	・授業への取り組み ・ワークシート点検 ・基礎テスト ・ノート点検 ・定期テスト
12					
1					
2					
3					